公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ONE-すてっぷ							
○保護者評価実施期間	2	024年 12月 17日		2025年 2月 10日				
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		68	(回答者数)	40			
○従業者評価実施期間	2	024年 12月 17日		~	2025年 2月 10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		11	(回答者数)	11			
○事業者向け自己評価表作成日	2	025年 2月 11日						

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	平日に加え、土日祝の受け入れもさせてもらっています。学校 休業日は、8:00~18:30という長い時間の受け入れをさせて いただています。	就労する保護者や兄弟の用事などにより、多くの方々が強く希望されています。就労の時間は、出勤が早い方も終わりの遅い方もおれるので、どちらにも対応できるよう現在の形態になりました。	日祝の受け入れを行っている事業所が少なく、需要に対し供 給が見合っていません。少しでも他事業所へ理解が得られる よう発信していきます。
2	北特別支援学校や沼隈特別支援学校の他、地域校への送迎や自 宅への送迎を行っています。	マイクロバスを所有しており、学校から放デイへの移動に不安 のあるご家庭には安心をしていただいています。交通手段のないご家庭や同乗運転に不安のあるご家庭にも自宅送迎に対し、嬉しいお言葉をいただいております。	
3	強度行動障害者支援者研修受講者の充実を図っています。	成長と共に表れることのある行動障害に対しての理解と対応力 を培うべく、強度行動障害者支援者研修の基礎研修及び実務者 研修を職員を多くが学び、配置をしています。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	受け入れ人数の多さ故の環境設定の難しさ	事業の立ち上げ当初は放デイを行っている事業所が少なく、ご 希望の応えるべく現在の20名定員で運営をさせていただいて いましたが、年月が経過し、小学生と高校生の体格の差や過ご し方の違いが同じ空間で過ごす難しさが見られています。活動 では数人の少人数グループに分かれての活動を行っています。	
2	個別対応の限界	個別対応を必要とする方が増えてきています。個別対応をする 職員と集団活動をする職員の役割分担を行って対応をしていま す。	職員の人数に対し、個別対応が可能となる人数で受け入れを 行っていきます。
3	保護者連携について、各家庭と面談等を通してじっくり話す機会があまり取れていません。ご家庭からのご希望や必要に応じて面談や電話相談をする時間を設けていますが、登録者数の多さから全家庭に対しては行えていません。	子どもたちの活動中の写真を個別で送ったり、お迎えの時に成	短時間でも保護者面談や電話面談の時間を確保していきたいと考えています。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ONE-すてつぷ

公表日 2025年 3月 15日

利用児童数 2025年 2月 1日 回収数 40

						利用児童数	2025年 2月 1日	回収数 40
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	32	3	1	4	中が見えない。 活動グループによってスペースが分かれてい るので、とても良いと思っています。	お迎えの時、お子さんへ伝える前に中での様子を見ていただくなどの声掛けをさせていた だきます。
境 ·	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	27	7	0	6		
体制整備	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26	5	2	7		
VH9	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	29	6	2	3		
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	34	3	1	2		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	35	2	0	3		
適	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	37	1	0	2		
切な支援の	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」、「家方支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	33	3	0	4		
提供	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	34	4	0	2		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	10	0	4		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	3	6	13	18		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧な説明がありましたか。	34	4	1	1		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	27	7	4	2		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ベアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	7	14	13	家族支援プログラムをやってほしいです。	ご意見ありがとうございます。今後の実施に 向け、前向きに検討をしていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていると思いますか。	31	3	4	2	子どもの活動中の様子を上手く質問ができなかったり、自宅での様子を話せなかったりしているように思います。	お迎えの時には時間が取れなかったりします が、
保	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	12	11	2	希望をすれば、してもらえる。	国政例権に同けて削りさに検討をしているところです。ご希望のご連絡をいただければ日 程調整をさせて頂きますので、ご検討下さい。
護者へ	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	32	4	1	2		
の説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	9	18	12	他の保護者の方は忙しくて難しいかも知れないけど、交流の機会があれば色々お話を聞い てみたいという気持ちはあります。	今後に向けて検討をさせて頂きます。ご意見 ありがとうございます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されている とともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	1	3	10	12	対応はしてもらえるが、周知・説明はないと 思う。	相談のご連絡を頂いた際は、迅速に対応をさせて頂いています。 契約時にはお伝えさせて頂いているに留まっているので、改めて周知に努めさせていただきます。
		73 °	24	7	1	8		

					1		T	1
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると 思いますか。	32	6	0	2		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	26	7	2	5	活動の様子がほとんど分からない。SNSなど を活用して欲しい。	事業所のつうしん(4回/年)や法人機関紙で ご紹介をさせて頂いています。SNSの活用、 検討をさせていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	35	2	0	2		
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュア ル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていま すか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	24	6	1	9		
非常時等	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓 練が行われていますか。	20	5	0	15		
寺の対応	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、 安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	31	4	0	5		
<i>"</i> υ·	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	32	3	0	5		
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	38	1	0	1	いつも丁寧に関わって下さり、ありがとうご ざいます。	笑顔で保護者様の元へ送り出せるよう努めて おります。今後ともよろしくお願いいたしま す。
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	37	2	0	1	トランポリンが好きで楽しんでいる。	ご意見ありがとうございます。トランポリン の他、クライミングや製作、感覚遊びなど 色々取り組みを行い、楽しみに来て頂けるよ う心掛けています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	34	4	0	2	就労のため、朝早くから土日祝の対応、急な 受け入れも行って下さり、本当に助かってい ます。時間外の連絡もメールで対応して下さ るので、電話が繋がらなくて困ることもなく ありがたいです。本当にありがとうございま す。	せて頂いています。今後も皆さまのお力にな

公表

事業所における自己評価結果

事	業所名	ONE-すてっぷ				2025年 3月 15日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		\bigcirc	活動時には少人数となるグループ程に分かれ、活動時には十分な空間が確保されています。	活動以外の時間に全員が集まる時間は十分とは言えず、状況に応じて活動部屋の活用しています。静養する場所が足りない時があります。 年齢の違いから体格差が大きく、不安を感じることがあります。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。		0	強度行動障害支援者実務者講習の受講者が充実しています。加配職員を配置し、日々支援をさせてもらっています。	マンツーマン対応を必要とする方が増えたのと、今年度は職員の退職により人数の不足を感じる場面があります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	\bigcirc		シンプルな建物構造をしており、活動時には 部屋を移動するため、気持ちの切り替えに繋 がっている。昼食時にはパーテーションを設 置しています。声の大きさ表を設置して伝え ています。	事業所の出入口が2階となるが階段しかなく、 段差の移動が難しい方へ職員が抱えて移動の お手伝いをさせてもらっています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	\bigcirc		通常清掃に加え、壁や床の消毒清掃も毎日 行っています。	壁の素材が弱く、壊れやすいため、補修箇所 が目立ってしまっています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	\bigcirc		活動部屋とは別に小部屋があり、自由に使うことができます	ホールに隣接する小部屋で、音を遮断するほどではない。
	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	\bigcirc		人事考課制度を活用し、年に2回業務の振り返りと面談を行っています。	
3114	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	\bigcirc		アンケートを配布し、可能な範囲で対応へ取 り組んでいます。	面談や電話等で保護者の意向を直接伺っていきたいと考えています。
業務改善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に つなげているか。	\bigcirc		送迎時に様子に聞き取りをしたり、会議の時に学校や家庭、他事業所の様子を伺うことで情報を得ています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	\bigcirc			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	\bigcirc		法人全体研修、事業所単位での研修に加え、個人単位で研修に参加もしている。正規職員からパートまで参加している。	経験年数や職位毎の研修を充実させていると ころ。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	\bigcirc		活動予定を週単位で作成し、活動内容の内容についても保護者へ公開している。	支援プログラムについては、現在作成中
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計 画を作成しているか。	\bigcirc		アセスメント評価、相談事業所からの計画書 などからも本人や保護者の思いを汲み取り、 支援計画に反映させている。	本人や保護者から直接話を伺う機会が少な く、改善が必要と考えています。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	\bigcirc		職員全員で支援計画へ目を通し、検討を重ね ています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援 が行われているか。	\bigcirc		計画に沿った支援を行っています。重点的に 対応が必要な支援については定例会議での短 い期間で振り返りながら取り組んでいます。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。			日々の様子を個別で記録に残して、後の会議 や支援計画に活用しています。 絵カードによる視覚の構造化により取り組み が主となっています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。			支援計画の書式変更に伴い、見直しや修正を 行っています。	

週切な支	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。			下案に対し、全員で検討を行っています。	
文援の提	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。			活動内容の偏りや相性を配慮したメンバー編成にも考慮して組んでいます。	
供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放 課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	\bigcirc		集団活動を中心に行っています。状況により 個別活動を行うこともあります。	個別活動を行うことはあるものの十分とは言 えません。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	\bigcirc		伝達の時間を設け、出勤者全員で確認をしています。当日~1週間程度を目安に伝達事項を繰り返し行い、伝達漏れや忘れがないように心掛けています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		\bigcirc		勤務時間の終わりが異なったり、直接支援以外の業務があり、記録に残すことで翌日の伝達時に話せるようになっています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。			日々記録を残し、翌日からの支援改善に繋げています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	\bigcirc		半年に一度見直しを行い、必要に応じて支援 計画の修正を行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組 み合わせて支援を行っているか。				地域交流が進んでいかないことが取り組み課 題となっています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決 定をする力を育てるための支援を行っているか。			おやつを数種の中から2種を選択するようにしています。活動では本人の希望で変更が可能で、担当職員へ希望を伝えるという表出の練習を行えるようにしています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。			担当者会議や関係機関の会議には児童発達管理責任者が主となって参加をさせてもらっています。	
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。			関係者会議には積極的に参加できるよう体制 を整えています。また、法人嘱託医がある 他、状況に応じて連携を行っています。	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。			保護者や必要に応じて学校等と連携を図って います。行事や特別日課の見落としや誤解が ないよう密な連携を心掛けています。	
関係	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	\bigcirc		利用の際には情報共有を図っています。	
機関や保	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所 等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して いるか。			移行支援会議へ積極的に参加し、事業所での 様子ついて共有をさせていただいています。	
味護者と	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。				支援センターとの連携はできていません。
の連携	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。			公園で遊ぶ機会を設けている他、地域の方を 招いた行事を法人全体で行い、地域の子ども たちも一緒に参加して楽しんで頂いていま す。	児童クラブ等との交流はできていません。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。			放課後等デイサービス連絡協議会へ参加しています。	自立支援協議会へは法人職員が参加していますが、内容の共有は十分と言えません。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や 課題について共通理解を持っているか。	$\overline{\bigcirc}$		お迎え時に日々の様子をお伝えし、伝え漏れ がある時にはメールや電話でお伝えをしてい ます。	迎えの時間が重なった時は詳しく伝えられ かったり、課題のあるお子さんのご家庭とは 話す機会が多くなりがちです。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。			掲示物で情報提供を行っています。	事業所での研修等の実施ができていません。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を 行っているか。			契約時に丁寧に説明をさせて頂いています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	\bigcirc		相談事業所の計画やモニタリングから意向を 踏まえています。ケース会議で得た内容につ いて、全員で共有を図っています。	希望者にしか面談の場が設けられていませ ん。

	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	\bigcirc		計画の配布と内容の確認をしてもらっています。	口答説明の実施が行えていません。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	\bigcirc		保護者からの希望や必要に応じて、面談や相 談の場を設けています。	定期面談には至れていません。
保護者へ	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		\bigcirc	保護者同士の交流行事の開催は行えていません。	開催については検討中です。
の説明等	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するととも に、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか。	\bigcirc		副管理者、主任で対応をさせて頂いています。また、内容と対応については書面に残し、事業所・法人全体で共有を図っています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	\bigcirc		つうしんにて定期的に発信する他、年間ポス ターや活動時の製作物や掲示物で適宜発信を 行っています。	SNSでの発信を求める声があり、検討しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	\bigcirc		事前に取り扱いについて承諾を得た上で、つうしん等の掲載時にはその都度承諾を得るようにしています。撮影には業務用の機器(デジカメ・スマホ)を使用しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか。	\bigcirc		絵カード等による視覚の構造化、保護者の方へは電話、メール、掲示紙面のなど、伝え方に工夫をしています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を 図っているか。	\bigcirc		法人全体では、地域の方を招いた行事を開催 し、ONE-すてっぷも参加しています。	招待するような行事は行えていません。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	\bigcirc		マニュアルの作成、来所時に手の届く所へ置いてはあります。	契約時に伝える程度なので、周知行う程度に なっています。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、 定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	\bigcirc		BCP計画の作成、火災や地震・津波の避難訓練を実施しています。	福山市の指定避難場所(卸センター屋上)では不安という声を保護者より受けています。 より高い建物を持つ企業へ避難協力を検討しています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	\bigcirc		利用開始までにフェイスシートへ服薬や発作 等の情報を記載し、確認をさせていただいて います。	服薬変更の情報を伺えていない場合あります。
非常	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応 がされているか。	\bigcirc		保護者の方より頂いた情報に基づいて対応を 行っています。	医師の診断書の提出を求めていくこと検討さ せて頂きます。
時等の	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措 置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	\bigcirc		計画書の作成と全員で確認を行っています。	
対応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全 計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	\bigcirc		"つうしん"にて、定期的に発信を行っています。	全員へは周知が行き届いていない可能性があるので、周知の仕方に工夫をしていきたいです。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について 検討をしているか。	\bigcirc		事業所内で起こった事案については全員で共 有しています。他部署事案でも関係する場合 は共有を図っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を しているか。	\bigcirc		2回/年の実施の他、外部研修にも参加しています。	事業所内の事例検討会をより充実させていき ます。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に 決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放 課後等デイサービス計画に記載しているか。	\bigcirc		事前説明をし、支援計画書に記載をさせても らっています。やむを得ない場合があった場 合は、その日の内に様子と対応についてお伝 えしています。	